

2021年3月期 決算補足資料

2021年5月7日

京阪ホールディングス株式会社

(東証1部 9045 <https://www.keihan-holdings.co.jp/>)

◆見通しに関する注意事項◆

業績予想及び将来の予測等に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2021年3月期
決算の概要

連結損益計算書

- 新型コロナウイルス感染症拡大によるインバウンド需要の減少や国内における外出自粛の影響などにより大幅に減収となり、各段階の利益においても大幅に減益。

(単位：百万円)

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減	増減要因	2021/3 予想	増減
営業収益	253,419	317,103	△63,683 (△20.1%)	※新型コロナウイルスの影響△789億円	251,100	2,319 (0.9%)
営業利益	△1,265	31,123	△32,388 (-)	※新型コロナウイルスの影響△478億円	△3,400	2,134 (-)
営業外収益	5,032	2,083	2,948	雇用調整助成金+1,849、 新型コロナウイルス感染症対策補助金+756		
営業外費用	3,528	3,320	208			
経常利益	238	29,886	△29,647 (△99.2%)		△2,000	2,238 (-)
特別利益	5,331	3,920	1,410	投資有価証券売却益+2,578、 受取補償金△836		
特別損失	4,592	2,592	1,999	減損損失+2,055、 新型コロナウイルス感染症による損失+947		
親会社株主に帰属する 当期純利益	△4,574	20,121	△24,695 (-)		△6,500	1,925 (-)
減価償却費	21,232	20,784	447			
E B I T D A	19,967	51,908	△31,940	※EBITDA：営業利益+減価償却費		
受取利息及び配当金	609	1,000	△391			
支払利息	2,086	2,189	△103			
金融収支	△1,476	△1,188	△287			

セグメント情報

(単位：百万円)

		2021/3 実績	2020/3 実績	増減額	増減率	2021/3 予想	増減額	増減率
運 輸 業	営業収益	65,694	93,365	△27,670	△29.6%	65,200	494	0.8%
	営業利益	△9,658	10,862	△20,521	—	△10,500	841	—
不 動 産 業	営業収益	110,270	110,228	41	0.0%	109,000	1,270	1.2%
	営業利益	18,590	16,906	1,684	10.0%	18,200	390	2.1%
流 通 業	営業収益	83,109	98,186	△15,077	△15.4%	83,000	109	0.1%
	営業利益	1,192	3,258	△2,066	△63.4%	900	292	32.5%
レジャー・サービス業	営業収益	9,724	32,081	△22,356	△69.7%	9,500	224	2.4%
	営業利益	△10,823	1,336	△12,159	—	△11,200	376	—
その他の事業	営業収益	3,061	2,908	153	5.3%	3,000	61	2.1%
	営業利益	△1,401	△921	△480	—	△1,500	98	—
全 社 ・ 消 去	営業収益	△18,441	△19,667	1,226	—	△18,600	158	—
	営業利益	835	△319	1,154	—	700	135	—

《影響の概要》

2020年4月に発令された緊急事態宣言により、当社グループの各事業は厳しい状況に陥りました。特に運輸業やレジャー・サービス業では、外出自粛に伴う利用者数減少の影響が非常に大きく、流通業では、国や地方公共団体の要請による店舗休業の影響を受けました。

5月の同緊急事態宣言の解除以降、国内需要は徐々に回復の兆しが見えてきたものの、11月以降再び感染者数が急増し、緊急事態宣言が再発令されるなど需要回復に歯止めがかかっており、インバウンド需要も厳しい状況が続いております。

《影響額》

	営業収益	営業利益	主な影響
運輸業	△321億円	△299億円	鉄道・バスの旅客数減少
不動産業	△21億円	△6億円	展示場・貸し会議室利用数の減少
流通業	△154億円	△26億円	商業施設の利用者数減少
レジャー・サービス業	△274億円	△137億円	ホテル・レジャー施設の利用者数減少
その他の事業	△18億円	△7億円	商業施設の利用者数減少
合計	△789億円	△478億円	

《新型コロナウイルス感染症の影響に伴う助成金・補助金》

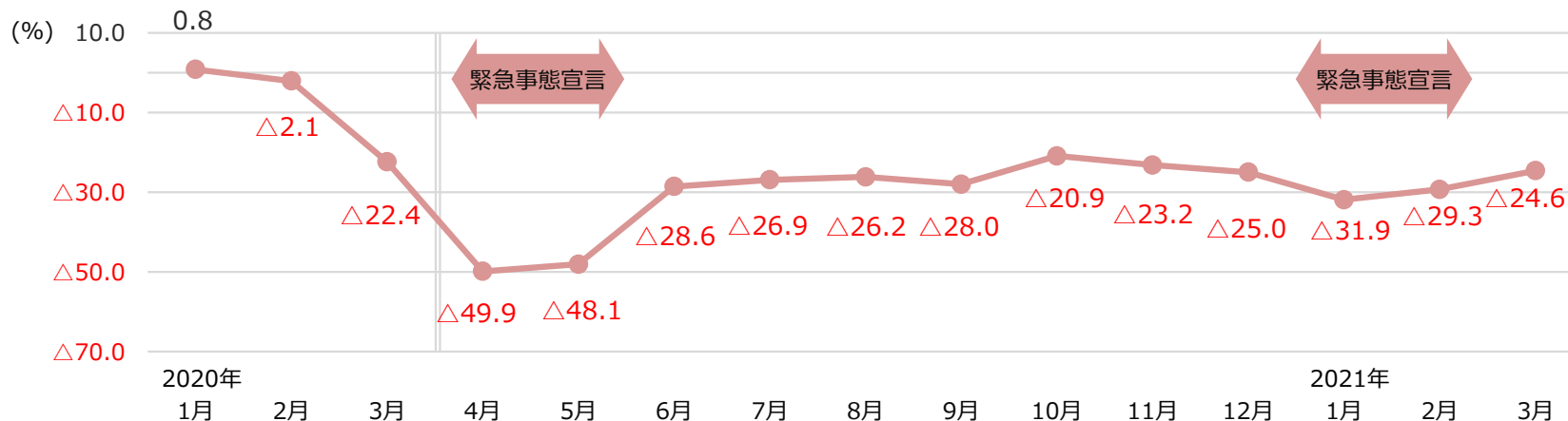
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特別措置の適用を受けた雇用調整助成金等**1,849百万円**を「雇用調整助成金」として、国や地方公共団体による地域公共交通における感染拡大防止・運行維持確保に対する補助金等**756百万円**を「新型コロナウイルス感染症対策補助金」として営業外収益に計上しました。

《休業施設等の固定費の会計処理》

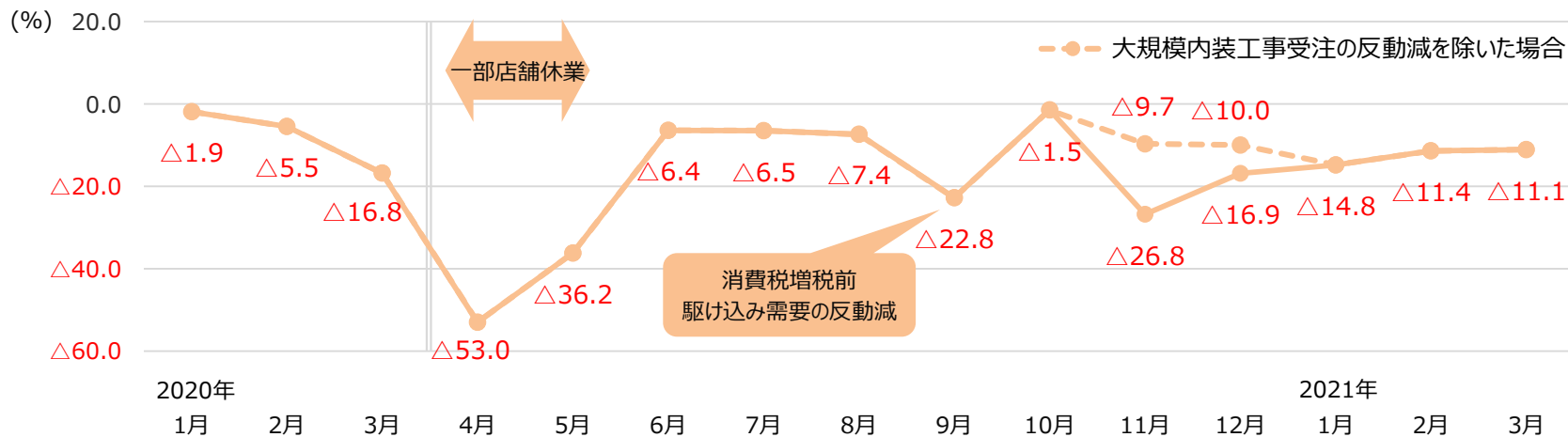
緊急事態宣言発令期間中（2020年4月～5月）の休業施設等に係る固定費（人件費、賃借料、減価償却費など）**947百万円**を「新型コロナウイルス感染症による損失」として特別損失に計上しました。

影響を受けた主な事業の状況（1）

《鉄道事業（京阪電気鉄道） 旅客数対2019年比》

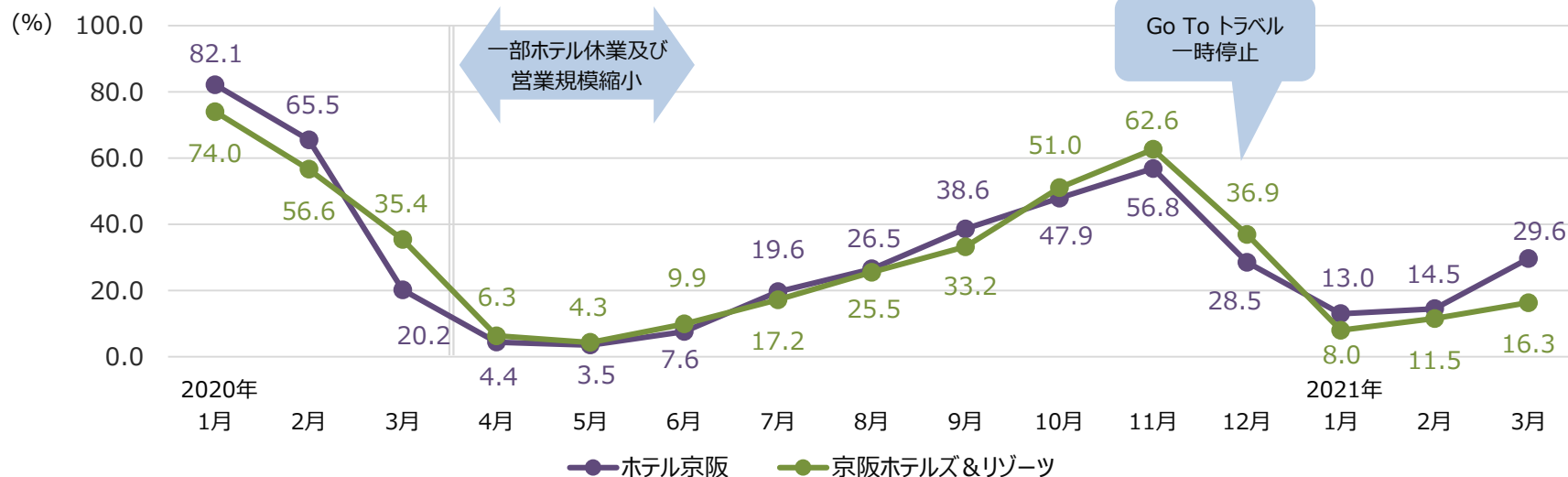


《百貨店業（京阪百貨店） 営業収益対2019年比》



影響を受けた主な事業の状況（2）

《ホテル事業 客室稼働率》

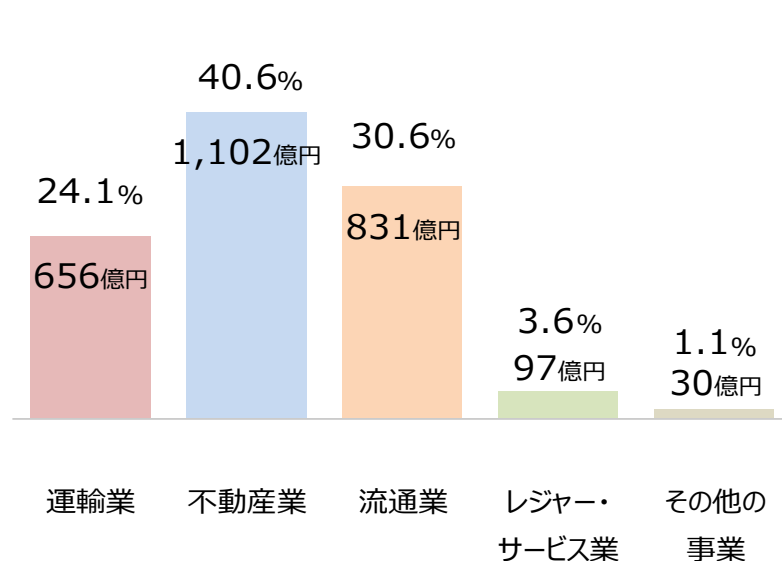


セグメント情報（構成）

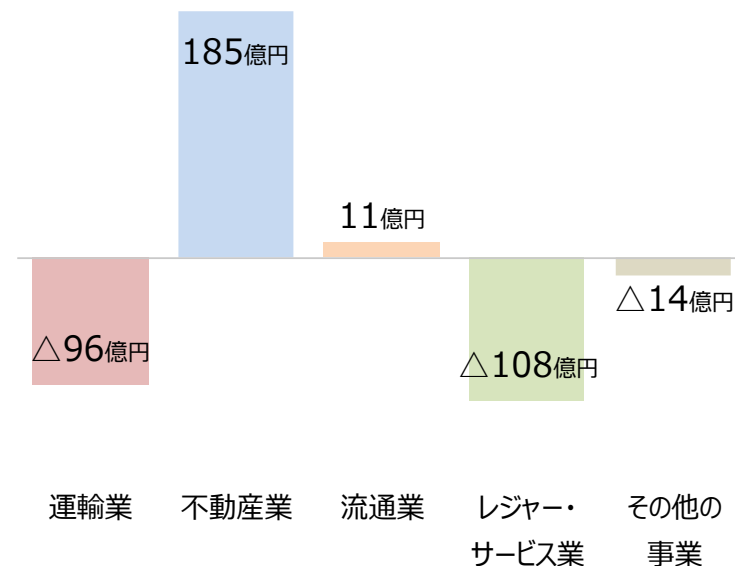
【連結対象会社】42社（対前年同期 増減なし）【持分法適用会社】2社（対前年同期 増減なし）

運 輸 業	京阪電気鉄道、京福電気鉄道、京阪バス 他12社
不 動 産 業	京阪ホールディングス、京阪電鉄不動産、ゼロ・コーポレーション、京阪建物 他8社
流 通 業	京阪百貨店、京阪ザ・ストア、京阪流通システムズ、バイオ・マーケット 他1社
レジャー・サービス業	ホテル京阪、京阪ホテルズ&リゾート、琵琶湖汽船 他5社
その他の事業	ビオスタイル、京阪カード

<セグメント別営業収益>

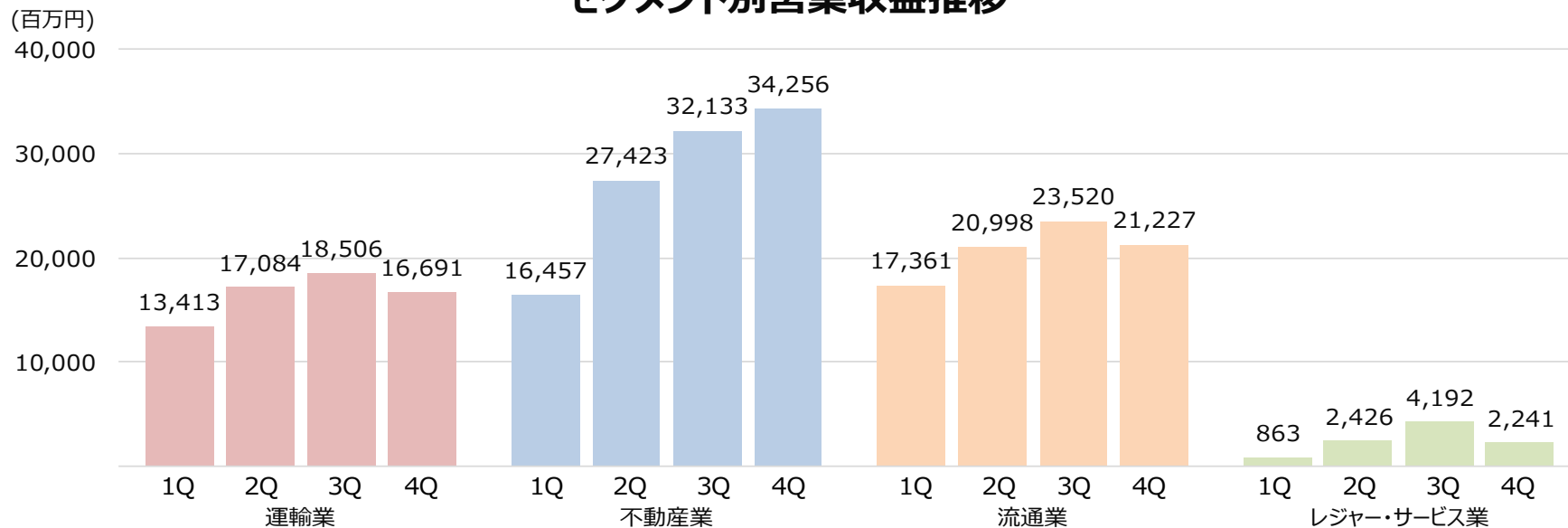


<セグメント別営業利益>

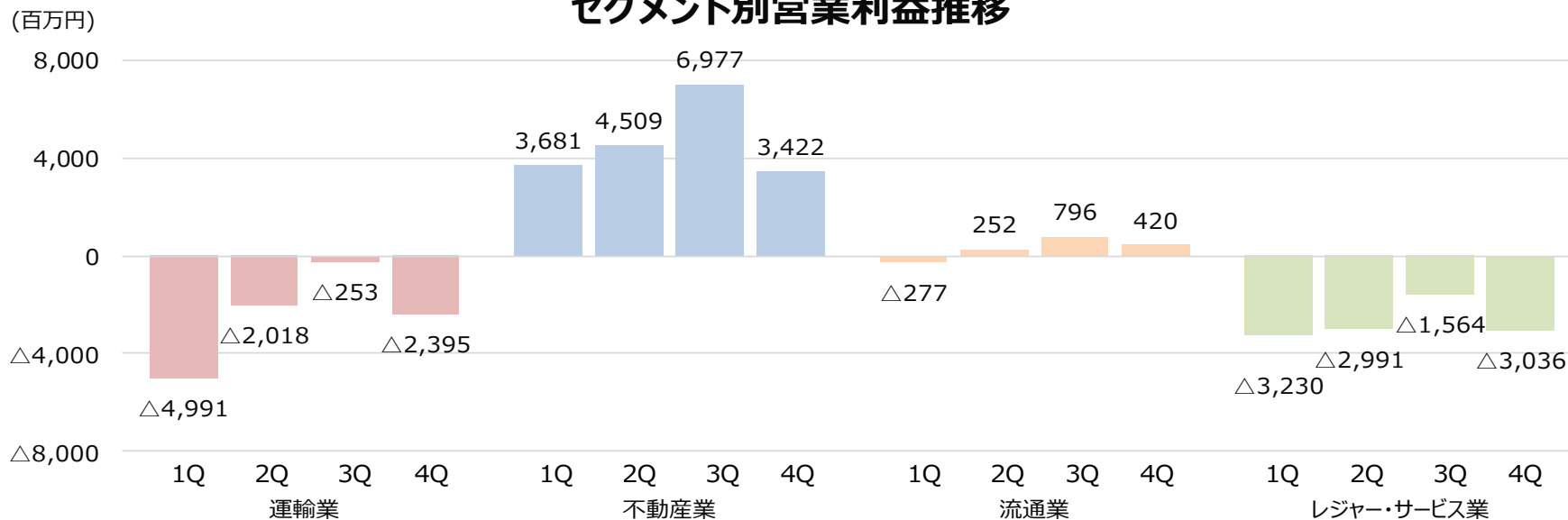


(注)セグメント数値は、セグメント間取引消去を含む金額であります。%は各セグメントの構成比を表しております。

セグメント別営業収益推移



セグメント別営業利益推移



セグメント情報（運輸業）

(単位：百万円)

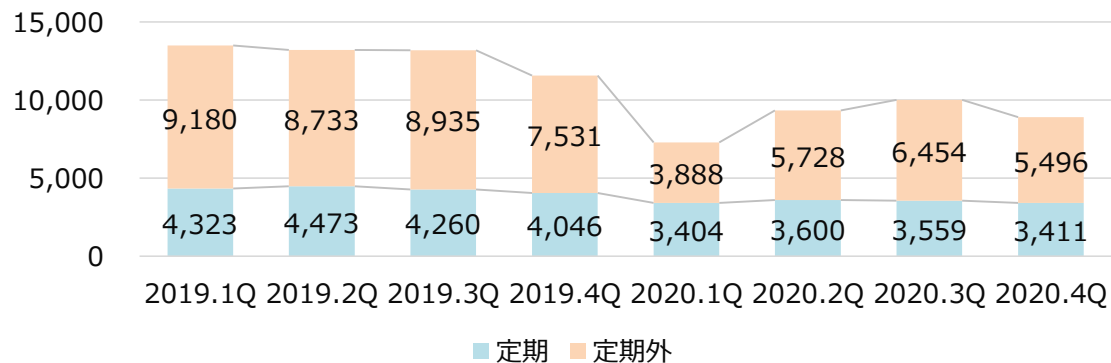
	2021/3 実績	2020/3 実績	増減額	増減率
営業収益	65,694	93,365	△27,670	△29.6%
鉄道事業	55,051	76,184	△21,132	△27.7%
バス事業	18,479	27,480	△9,001	△32.8%
消去	△7,836	△10,299	2,463	—
営業利益	△9,658	10,862	△20,521	—
鉄道事業	△6,674	9,272	△15,946	—
バス事業	△3,006	1,541	△4,547	—
消去	23	49	△26	—

(主な増減要因)

- 鉄道事業は、新型コロナウイルスの影響による旅客数減少の影響が大きく、減収・減益。
- バス事業は、新型コロナウイルスの影響による乗合収入や定期観光収入の減少などにより、減収・減益。

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減	増減率
旅客収入	百万円 35,541	百万円 51,481	百万円 △15,940	% △31.0
定期外	21,566	34,379	△12,812	△37.3
定期	13,974	17,102	△3,128	△18.3
旅客数	千人 208,198	千人 293,104	千人 △84,905	% △29.0
定期外	90,676	145,643	△54,967	△37.7
定期	117,522	147,461	△29,938	△20.3

旅客収入の推移（百万円）



（定期外旅客収入の主な増減要因）

- 新型コロナウイルスの影響△12,749百万円

（定期旅客収入の主な増減要因）

- 通勤定期の減少△2,031百万円
- 通学定期の減少 △929百万円

セグメント情報（不動産業）

(単位：百万円)

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減額	増減率
営業収益	110,270	110,228	41	0.0%
不動産事業	90,802	91,413	△610	△0.7%
不動産販売業	61,968	63,753	△1,785	△2.8%
不動産賃貸業	24,974	23,872	1,102	4.6%
その他	3,859	3,787	71	1.9%
建設事業	24,922	24,762	159	0.6%
消去	△5,454	△5,947	492	—
営業利益	18,590	16,906	1,684	10.0%
不動産事業	17,930	16,324	1,605	9.8%
不動産販売業	6,178	5,525	653	11.8%
不動産賃貸業	11,348	10,396	952	9.2%
その他	403	403	0	0.1%
建設事業	609	705	△95	△13.5%
消去	50	△123	173	—

(主な増減要因)

- 不動産販売業は、前期の「ザ・京都レジデンス御所東」などのマンション販売の反動減により減収となったものの、利益面では戸建事業や事業用物件一棟売却が寄与し、増益。
- 不動産賃貸業は、前期に取得した物件の通期寄与や不動産ファンド収入の増加などにより、増収・増益。

セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減額	増減率
営業収益	83,109	98,186	△15,077	△15.4%
百貨店業	42,444	50,796	△8,351	△16.4%
ストア業	25,525	29,831	△4,305	△14.4%
ショッピングモールの経営	12,344	14,818	△2,474	△16.7%
その他	6,569	7,624	△1,055	△13.8%
消去	△3,774	△4,883	1,109	—
営業利益	1,192	3,258	△2,066	△63.4%
百貨店業	△60	586	△646	—
ストア業	545	592	△46	△7.8%
ショッピングモールの経営	1,001	1,986	△985	△49.6%
その他	△309	78	△388	—
消去	15	15	△0	—

（主な増減要因）

- 百貨店業は、新型コロナウイルスの影響による各店舗の一部休業などにより、減収・減益。
- ストア業は、新型コロナウイルスの影響により駅近・空港内の商業施設が苦戦し、減収・減益。
- ショッピングモールの経営は、新型コロナウイルスの影響による「KUZUHA MALL」の休業などにより、減収・減益。

セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減額	増減率
営業収益	9,724	32,081	△22,356	△69.7%
ホテル事業	7,492	28,337	△20,845	△73.6%
レジャー事業	2,257	3,772	△1,514	△40.2%
消去	△24	△27	3	－
営業利益	△10,823	1,336	△12,159	－
ホテル事業	△10,203	1,379	△11,583	－
レジャー事業	△637	△62	△574	－
消去	17	18	△1	－

《ホテル稼働率 内訳》

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減
ホテル京阪	24.6%	83.6%	△59.0pt
京阪ホテルズ & リゾーツ	23.6%	79.3%	△55.7pt

（主な増減要因）

- ・ ホテル事業は、新型コロナウイルスの影響による各店舗の休業や営業規模の縮小などにより、減収・減益。
- ・ レジャー事業は、新型コロナウイルスの影響による運休・休業などにより、減収・減益。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減額	増減要因
流動資産	197,185	177,016	20,169	現金及び預金+11,643、 販売土地及び建物+10,002
固定資産	567,062	555,808	11,253	建設仮勘定+7,374
資産合計	764,247	732,824	31,423	
流動負債	165,893	167,695	△1,802	1年以内償還予定の社債△10,039、 前受金+6,703
固定負債	349,758	311,069	38,688	長期借入金+20,068、社債+20,000
負債合計	515,652	478,765	36,886	
純資産	248,595	254,058	△5,463	利益剰余金△5,266 ※自己資本比率32.0% (△2.1pt)
負債純資産合計	764,247	732,824	31,423	
ROA	△0.2%	4.3%	△4.5pt	※ROA：総資産営業利益率
ROE	△1.9%	8.3%	△10.2pt	※ROE：自己資本当期純利益率
EBITDA	19,967	51,908	△31,940	※EBITDA：営業利益+減価償却費
有利子負債	351,600	327,132	24,468	借入金+17,506、社債+9,960
有利子負債EBITDA倍率(倍)	17.61	6.30	11.31	
ネット有利子負債 EBITDA倍率(倍)	16.28	6.01	10.27	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減額	増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,282	32,033	△16,751	税金等調整前当期純利益△30,237、 その他流動負債の増加+19,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,940	△26,363	1,422	
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,301	△12,138	33,440	社債発行による収入+19,920、 長期借入金の返済による支出の減少+15,340
現金及び現金同等物の増減額	11,643	△6,468	18,111	
現金及び現金同等物の期首残高	14,911	21,377	△6,466	
現金及び現金同等物の期末残高	26,554	14,911	11,643	

セグメント別設備投資

(単位：百万円)

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減額	2021/3 予想	増減額
設 備 投 資	33,261	29,324	3,936	35,400	△2,138
運 輸 業	14,641	13,283	1,357	12,500	2,141
不 動 産 業	16,521	11,824	4,697	11,400	5,121
流 通 業	491	1,073	△581	700	△208
レジャー・サービス業	1,248	1,933	△684	2,400	△1,151
そ の 他 の 事 業	108	862	△754	200	△91
全 社 ・ 消 去	249	348	△98	8,200	△7,950

セグメント別EBITDA

(単位：百万円)

	2021/3 実績	2020/3 実績	増減額
E B I T D A	19,967	51,908	△31,940
運 輸 業	2,059	22,597	△20,538
不 動 産 業	24,761	22,893	1,868
流 通 業	2,474	4,513	△2,039
レジャー・サービス業	△9,259	2,775	△12,034
その他の事業	△1,164	△807	△356
全 社 ・ 消 去	1,096	△64	1,160

2022年3月期
業績予想

連結損益計算書（業績予想）

- 流通業などで収益認識基準の適用による減収を見込むものの、運輸業、レジャー・サービス業において新型コロナウイルス感染症の影響からの回復を見込んでおり、全体で増収、各段階の利益も増益となる見込み。

(単位：百万円)

	2022/3 予想	2021/3 実績	増減額	増減率
営業収益	263,000	253,419	9,580	3.8%
営業利益	12,500	△1,265	13,765	—
経常利益	11,000	238	10,761	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,300	△4,574	9,874	—
設備投資額	30,000	33,261	△3,261	△9.8%
減価償却費	21,400	21,232	167	0.8%
E B I T D A	33,900	19,967	13,932	69.8%
有利子負債	380,000	351,600	28,399	8.1%
有利子負債 E B I T D A 倍率(倍)	11.21	17.61	△6.40	—
ネット有利子負債 E B I T D A 倍率(倍)	10.68	16.28	△5.60	—
受取利息及び配当金	419	609	△189	△31.1%
支払利息	2,098	2,086	12	0.6%
金融収支	△1,678	△1,476	△201	—

セグメント情報（業績予想）

（主な増減要因）

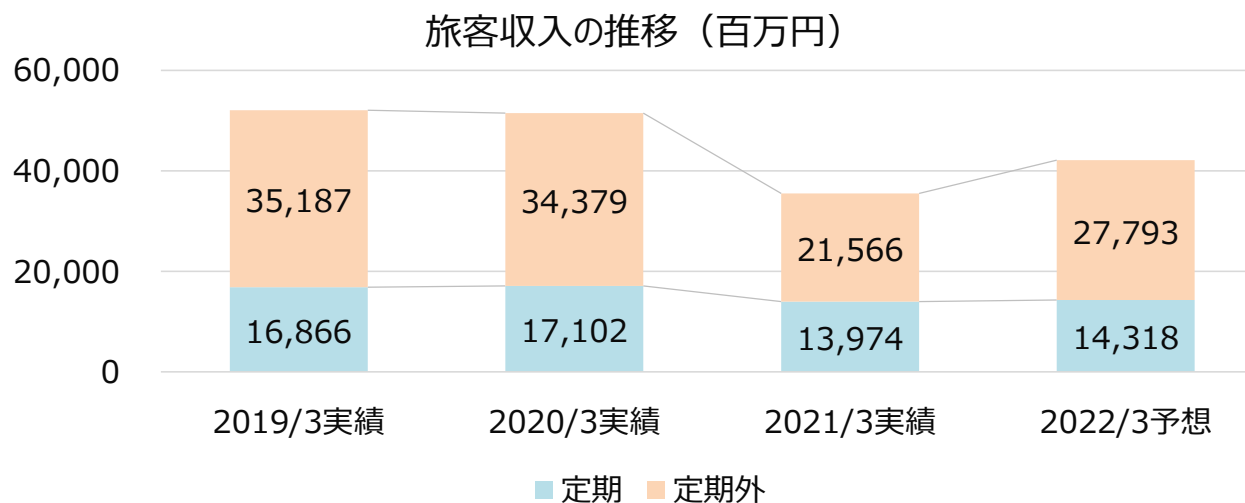
- 運輸業：新型コロナウイルスの影響からの回復
- 不動産業：マンション販売の増加、前期の戸建事業や事業用物件一棟売却の反動減
- 流通業：新型コロナウイルスの影響からの回復
- レジャー・サービス業：新型コロナウイルスの影響からの回復
- 収益認識基準適用の影響：営業収益 △300億円（うち流通業△295億円）

（単位：百万円）

		2022/3 予想	2021/3 実績	増減額
運 輸 業	営業収益	78,000	65,694	12,305
	営業利益	2,700	△9,658	12,358
不 動 産 業	営業収益	124,300	110,270	14,029
	営業利益	16,000	18,590	△2,590
流 通 業	営業収益	58,500	83,109	△24,609
	営業利益	2,500	1,192	1,307
レジャー・サービス業	営業収益	17,000	9,724	7,275
	営業利益	△7,200	△10,823	3,623
その他の事業	営業収益	3,700	3,061	638
	営業利益	△1,200	△1,401	201
全 社 ・ 消 去	営業収益	△18,500	△18,441	△58
	営業利益	△300	835	△1,135

運輸成績（業績予想） 京阪電気鉄道

	2022/3 予想	2021/3 実績	増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
旅客収入	42,112	35,541	6,571	18.5%
定期外	27,793	21,566	6,226	28.9%
定期	14,318	13,974	344	2.5%
	千人	千人	千人	%
旅客数	237,851	208,198	29,652	14.2%
定期外	116,255	90,676	25,578	28.2%
定期	121,596	117,522	4,073	3.5%



セグメント別設備投資（業績予想）

（単位：百万円）

	2022/3 予想	2021/3 実績	増減額
設 備 投 資	30,000	33,261	△3,261
運 輸 業	14,800	14,641	158
不 動 産 業	6,500	16,521	△10,021
流 通 業	1,700	491	1,208
レジャー・サービス業	1,000	1,248	△248
そ の 他 の 事 業	100	108	△8
全 社 ・ 消 去	5,900	249	5,650

セグメント別EBITDA（業績予想）

（単位：百万円）

	2022/3 予想	2021/3 実績	増減額
E B I T D A	33,900	19,967	13,932
運 輸 業	14,800	2,059	12,740
不 動 産 業	22,400	24,761	△2,361
流 通 業	3,700	2,474	1,225
レジャー・サービス業	△5,900	△9,259	3,359
そ の 他 の 事 業	△1,000	△1,164	164
全 社 ・ 消 去	△100	1,096	△1,196



京阪ホールディングス株式会社

グループ管理室経理部

TEL 06-6944-2527

FAX 06-6944-2562